大王海運株式会社
DAIO KAIUN CO.,LTD.

モーダルシフトにより物流の未来を導く

東京本社
〒102-0071　東京都千代田区富士見 2 丁目 2 番 5 号　飯田橋メインビル
TEL：03-3261-6728　FAX：03-3261-7229

四国本社
〒799-0402　愛媛県四国中央市三島紙屋町 7 番 35 号
TEL：0896-24-9200　FAX：0896-24-9209

関西支店
〒541-0047　大阪府大阪市中央区淡路町 3 丁目 1 番 9 号　淡路町ダイビル 5 階
TEL：06-7669-8470　FAX：06-7669-8471

大伊王国際貨運代理(上海)有限公司
〒200001　上海市黄浦区延安東路 550 号　海洋大厦 2701 室
TEL：86-21-62100116 (代表)

定航部
〒102-0071　東京都千代田区富士見 2 丁目 2 番 5 号
飯田橋メインビル 2 階
TEL：03-3261-6815　FAX：03-3261-7310

千葉営業所
〒260-0024　千葉県千葉市中央区中央港 2 丁目 10 番 6 号
TEL：043-204-2201　FAX：043-204-2269

大阪営業所
〒595-0074　大阪府泉大津市小津島町 5 番 4 号
TEL：0725-33-1283　FAX：0725-33-2283

岡山営業所
〒706-0001　岡山県玉野市田井 6 丁目 1 番 7 号
TEL：0863-31-7250　FAX：0863-31-7275

四国営業所
〒799-0402　愛媛県四国中央市三島紙屋町 7 番 35 号
TEL：0896-24-9211　FAX：0896-24-9209

仙台営業所
〒983-0869　宮城県仙台市宮城野区鉄砲町西 1 番 10 号
フラットリア仙台駅東 II-C 号室 2 階
TEL：022-207-4871　FAX：022-292-7701

博多営業所
〒812-0031　福岡県福岡市博多区沖浜町 12 番 1 号
博多港センタービル本館 306 号室
TEL：092-643-1351　FAX：092-643-1387

沖縄営業所
〒900-0002　沖縄県那覇市曙 2 丁目26番 2 号　安里ビル 2 階
TEL：098-867-5530　FAX：098-867-5166

東京港分室
〒135-0063　東京都江東区有明 4 丁目 7 番 9 号
都営西上屋 205 号室
TEL：03-3520-0340　FAX：03-3520-0342

主要グループ

詳細についてはホームページをご確認ください。
大王海運　検索
https://daio-kaiun.com/

Corporate Profile

陸から海へ。
そして「未来」へ。

大王海運株式会社
DAIO KAIUN CO.,LTD.

外航不定期航路事業

内航定期航路事業

内航不定期航路事業

港湾運送事業

倉庫業

陸から海へ。そして「未来」へ。

当社は 1985 年に愛媛県四国中央市で創業しました。
港湾運送事業と外航船による製紙原料の輸送を祖業とし、四国中央市の基幹産業である製紙業の発展とこれに伴う三島川之江港の港勢拡大の中で成長を続けてきました。
その後内航海運業、倉庫業、自動車運送業、通関業等に進出し、地方発の総合物流企業として四国中央市から関東、関西へと商圏を拡大しました。
さらに東北、九州、沖縄への進出により全国各地への物流サービスをご提供しております。
現在は仙台から沖縄まで全国に 9 カ所の営業所を配置し、関東、東北地区に関係会社を持つことで広く国内物流を展開しています。
私たちはこれからもお客様の課題解決への提案や、持続可能な社会の実現に貢献できるよう取り組んでまいります。

企業プロフィール

社　名	大王海運株式会社
設　立	1985年11月1日
資本金	1億1,000万円
売上高	333億円（2025年度）
従業員	140名

営業品目

① 外航不定期航路事業
② 内航定期航路事業（RO-RO 船）
③ 内航不定期航路事業
④ 一般貨物自動車運送事業
⑤ 港湾運送事業
⑥ 倉庫業
⑦ 通関業
⑧ 船舶代理店業
⑨ 産業廃棄物収集運搬業

持続可能な物流の実現へ

Daio Kaiun Group SDGs

2022.9.21
みなとSDGs
パートナー認定

省エネルギー格付制度
5つ星獲得
「第五はる丸」「第六はる丸」

トラックドライバー不足、環境問題の対策

環境負荷の少ない輸送手段 RO-RO船

RO-RO 船は、環境負荷の少ない輸送手段としてカーボンニュートラルやSDGsに対する解決策の一助となります。

荷台部分のみを乗船させる無人航走により、トラックドライバーの運転時間を大幅に削減することが可能であり、運転手の働き方改革を可能とする輸送手段です。

2021年に竣工したRO-RO船「第五はる丸」「第六はる丸」は「内航船省エネルギー格付制度」（国土交通省より船舶の省エネ・省 CO2 技術の性能を「見える化」する目的で運用開始した評価制度）の最高評価 5 つ星を獲得しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）達成の為の課題に取り組んでいます。
気候変動対策や環境負荷の低減、さらに物流業界でのトラックドライバー不足対策等に対し様々な解決策をご提案いたします。

環境配慮型「海陸複合一貫輸送」

陸から海へ。そして「未来」へ。をスローガンに海上・陸上輸送、倉庫、通関業を組み合わせた「海陸複合一貫輸送」サービスにより、高い環境性と輸送の利便性を両立します。2021 年に大型 RO-RO 船 2 隻を新たに就航させ、翌 2022 年には愛媛県四国中央市、福島県いわき市の大型倉庫を連続竣工させました。これにより、更なる輸送サービスの質的・量的向上を実現しました。

エコシップ型チップ船（低燃費船）の運航

当社が運航する外航チップ船 4 隻はエコシップ型として設計 / 建造されました。
省燃費型のディーゼルエンジンの搭載や推進効率の高い形状のプロペラを採用等により高い環境性能を実現しています。

地球環境保全の取り組み

船舶が事故なく安全に運航することは海洋汚染の防止につながります。
世界基準の環境規制や法令を遵守して海難事故の防止に取り組み、地球環境の保全に努めています。

太陽光発電設備（再生可能エネルギーの供給）

四国中央市の大型自社倉庫（金子臨海 1 号～ 3 号倉庫）の屋根に太陽光発電設備（パネル約 17,500 枚）を設置しています。発電能力は約 4,400KW で一般家庭約 1,200 世帯分の電力を賄っています。
また、福島県いわき市では関連会社が所有する大型倉庫に約 2,150KW の発電設備を設置し一般家庭約 600 世帯分の電力を供給しています。

不定期航路事業

外航不定期航路事業

1987年に外航チップ船の運航を開始し、製紙原料である木材チップの輸送を行っています。
国内で使用される木材チップの約７割は海外から輸入されています。
現在４隻のチップ専用船を所有・運航し、北米、豪州、ベトナム、チリなど世界各地から木材チップを輸送しています。

2017年以降エコシップ型チップ船（低燃費船）へのリプレースを進め、環境負担軽減を図りました。
従来の船と比べて約２割以上の燃費低減を実現し、さらに全船にスクラバー（硫黄分除去装置）を搭載することにより、環境配慮型輸送への転換を実現しました。

運航船一覧（2025年現在）

船 名	船型	竣工年月
Princess Haru	360万cft型	2017年7月
Princess Pacific	360万cft型	2017年8月
Princess Suiha	360万cft型	2017年10月
Princess Lily	360万cft型	2021年6月

内航不定期航路事業

内航不定期航路事業の主要貨物は紙製品をはじめとする製紙関連品です。
主に三島川之江港から関東を中心に関西・中国・九州方面への紙製品の輸送、および製紙原料となる古紙の輸送を行っています。
また、お客様の輸送ニーズに的確に対応するため、荷役作業・倉庫保管と一体化を図ることで、海陸複合一貫輸送サービスを実現しています。

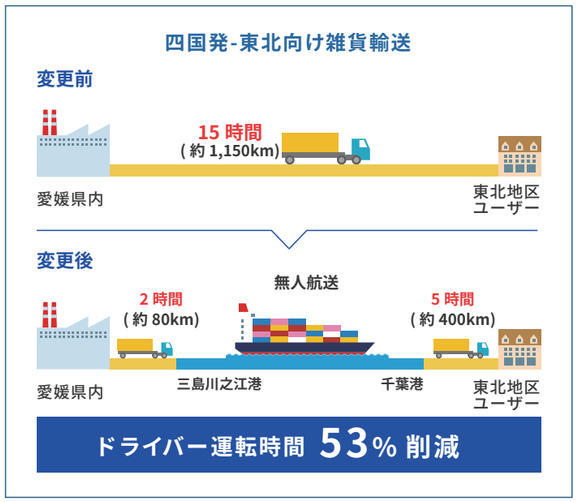
運航船一覧（2025年現在）

船 名	載貨重量トン	竣工年月
明丸	1,400	2001年1月
エリエール２	1,500	2005年3月
大島百合丸	1,570	2006年8月
大島一丸	1,840	2009年4月
新大島丸	1,500	2020年2月
第三伊豫丸	700	2001年5月
明運	1,600	2020年5月
明運GT	1,600	2022年5月

内航定期航路事業（RO-RO船）

RO-RO船

当社は2002年にRO-RO船による定期航路事業を開始しました。
現在、四国と関東を結ぶ唯一のRO-RO船社として、三島川之江港(愛媛)、千葉中央港、堺泉北港(大阪)、宇野港(岡山)に大型RO-RO船4隻を週9便寄港させています。
近年、モーダルシフトの推進、環境負荷の低減、ドライバー不足への対応が課題となる中、2025年には多様な貨物の搭載が可能なRO-RO船「冨王丸」を就航させ、関東－関西間の幹線輸送の安定化に寄与しました。
また、RO-RO船による定期航路と新たに竣工した四国・関東・東北地区の大型倉庫群を有機的に連携させることで、さらなる利便性と優位性の確立を図っています。



RO-RO船輸送によるSDGs物流の推進

当社の定期航路事業は四国と関東、関西を結ぶ自社「四国航路」に他社航路を組み合わせることで無人航走による全国各地への海陸複合一貫輸送をご提供します。
また、千葉中央港からの貨物を福島県いわき市に所有する自社倉庫で中継し、東北各地へ配送する「中継輸送」を可能としました。
RO-RO 船輸送により物流業界が抱える諸問題の解決策をご提案いたします。

大王海運がご提案する物流サービス

- お客様には**貨物だけ**をご用意いただきます。
- 運送具(トレーラーシャーシ、固縛資材)は**すべて当社がご提供**いたします。

- ご指定の場所から全国各地へ**Door to Door**で配送いたします。

自社航路

愛媛県	三島川之江港
岡山県	宇野港
大阪府	堺泉北港
和歌山県	和歌山港
千葉県	千葉中央港

トランシップ航路 (他社航路乗換え便)

北海道	苫小牧港
茨城県	常陸那珂港
福岡県	新門司港
宮崎県	細島港・宮崎港

未来のために、CO_2排出量を削減

環境負荷の低減、SDGsに積極的に取り組まれる荷主企業様にもご活用頂いています。

ドライバーの負担を減らしたい

モーダルシフト

輸送区間の一部を陸上輸送から**海上輸送**に切り替え
貨物を積んだトレーラーシャーシだけを**無人航送**することで、
ドライバーの**長時間・長距離輸送を軽減**

倉庫事業

地域の発展と共に

四国最大規模の大型物流拠点

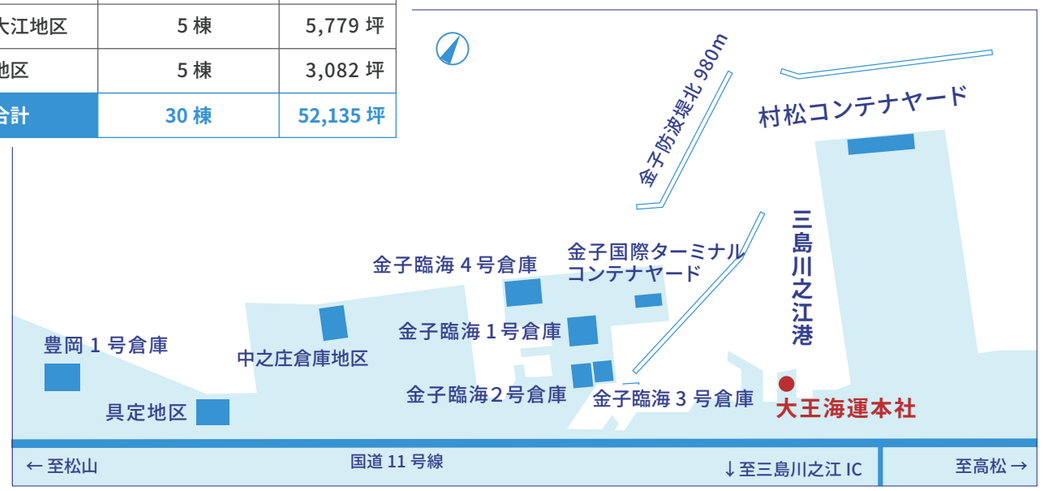
四国中央市に四国最大規模の大型倉庫群を所有し、地場産業である紙製品や製紙原料の取り扱いにより規模の拡大を図ってきました。現在は当地に約 5 万坪の倉庫を所有し、幅広い貨物を取り扱っています。
RO-RO 船や定期コンテナ船が就航する重要港湾である三島川之江港と、港に隣接する各倉庫を連携することにより新たな物流をご提案いたします。

四国（愛媛県四国中央市）

四国エリア当社倉庫一覧

地区名	自社及び借上倉庫数	有効床面積
金子地区	5 棟	28,803 坪
豊岡地区	1 棟	4,306 坪
寒川地区	4 棟	3,171 坪
三島・中之庄地区	10 棟	6,994 坪
村松・大江地区	5 棟	5,779 坪
川之江地区	5 棟	3,082 坪
合計	30 棟	52,135 坪

四国地区 主要倉庫



東北（福島県いわき市）

勿来物流センター

大型倉庫 12 棟　総保管面積 12,341 坪
（保税蔵置場、危険物倉庫を併設）

- 勿来 IC から約 300m に立地
- 小名浜港まで 16km（20 分）

南台物流センター

大型倉庫 10 棟　危険物倉庫 4 棟

合計 14 棟　総保管面積 15,989 坪

- 勿来 IC から約 4.5km に立地
- 2025 年度には小名浜港と常磐道を結ぶ小名浜道路が開通。開通により小名浜港まで 15.3km (19 分)

関東（千葉県千葉市）

千葉物流センター

大型倉庫 1 棟
総保管面積 3,154 坪

- 東関東自動車道 貝塚 IC から 4.5km (約 10 分)
- 2026 年 1 月竣工

大型物流拠点・RO-RO船の組み合わせによりモーダルシフトを実現

福島県いわき市に約 3 万坪の物流拠点を所有しています。
これらの倉庫は内陸高台に立地しているため、災害リスクが低く、BCP 対策に有効です。また、運転手の働き方改革の対応策として、いわき市を関東、東北間の中継輸送基地として活用することにより、新たな物流をご提案いたします。

港湾運送事業

物流の「現場」を担う
プロフェッショナル

港湾荷役

三島川之江港で扱われる多様な貨物の荷役・揚げ積みを安全かつ迅速に行います。

陸上運送

本船から倉庫へ、そしてお客様のもとへスムーズな海陸一貫輸送サービスを提供します。

主要取扱貨物

【内航荷役】
紙製品・古紙・パルプなど
【外航荷役】
木材チップ・石炭・炭酸カルシウム・コンテナ荷物 など

国際貿易・コンテナ事業

四国エックスハイウェイの結束地

三島川之江港は四国内最大のコンテナ取扱数を誇ります。
さらに 2021 年 3 月、ガントリークレーンを設置し荷役能力は飛躍的に向上しました。

最新鋭の大型重機を駆使したコンテナハンドリング、そしてコンテナドレージによって、海上輸送から陸上輸送へ、陸上輸送から海上輸送と海陸一貫輸送サービスを提供しています。

通関業

特定保税承認者承認書

認定通関業者認定書

法令遵守と貨物のセキュリティ管理が整備された優良事業者として、財務省から
「特定保税承認者」、
「認定通関業者」に認定されました。

AEO ダブルクラウン事業者として
輸出入手続き上の特例措置を受けられるため、
お客様へ輸出入貨物のリードタイム短縮や
コスト削減をご提案できます。

船舶代理店業

三島川之江港に入港する外航船は年間500隻超

船社に代わって、税関、検疫所、出入国在留管理庁、海上保安部への申告や在港中の船員交代の各種手続き等、様々なサービスを提供します。
関係者と入念なスケジュール調整を行い、船舶をスムーズに入出港できるように手配します。